

# 議会だより みなかみ



輝く未来へ！

令和2年(2020年)  
1月15日発行 61号

## 12月定例議会

特集	2
本会議審議内容及び結果	4
一般質問	7
活動報告	14
この町あるある	16

## 特集

# 議会からの提言、 どうなった？



バックナンバー  
が見られます。



群馬県利根郡みなかみ町

表紙写真：初冬の谷川連峰主脈縦走路（フォトコンテストより）

# 議会からの提言、どうなった？

議員の質問や提言が町政にどう反映されたかを追跡しました。

定

例

会

「

般

質

問

活

動

報

告

話

題

情

報

編

集

2

## 消防団員の報酬

いままでは



昨年（令和元年12月24日現在）、みなかみ町では20件の火災がありました。

9月・10月にかけては相次ぐ台風による被害を受けました。

団員は日頃から住民に対し火災の予防及び警戒心の喚起に務め、火災その他の災害があったときは直ちに出勤し服務しています。地域の防災に必要な不可欠な消防団ですが、団員の報酬は年額2万3千円でした。



増水が心配された赤谷川（10月12日撮影）

だから議会は提言した



消防団員は地域における消防の核として、大きな役割を果たしています。団員の報酬を改善すべきではないでしょうか。

町民から一言

昨年の台風19号において、わが地区では近年にない被害が出ました。場所によっては家屋や作業場等に浸水もありました。現場は目を疑う様相で、その時何をしたらよいか体が動きませんでした。そこへ団員の皆さんが来てくれました。団員の方は現場状況を判断し、それぞれに指示。手際よく対応してくれました。二十四時間態勢を心得ている団員の皆様に感謝致します。

（入須川・60代・男性）

平成30年度	(年額)
群馬県内市町村平均額	38,413円
利根沼田平均額	23,600円

こうなった

令和元年度より	(年額)
23,000円	→ 24,000円

仕事を持ちながら家族の理解のもと、地域住民の生命・財産を守り、土日・祝祭日にも出勤し、消火栓や防火水槽等の点検をしている消防団員に感謝しています。

（猿ヶ京温泉・60代・男性）



# 薪ストーブ等購入費補助

町面積の90%を占める森林。現在は林業の低迷や森林所有者の世代交代等により所有者の関心が薄れ、管理が適切に行われない事態が発生しています。森林の適切な管理が行われないと、災害防止や地球温暖化防止など公益的機能にも支障が生じます。

国が森林経営管理法を成立させるなど林業再生を進めている中、町では【伐<sup>き</sup>って、使って、植える】循環型の林業経営が生まれています。

## きっかけは



### だから議会は提言した

林業の成長産業化を目指し、森林資源を【使う】人に対する補助を創設してはどうでしょうか。

一般家庭の薪ストーブ等の設置に対して補助をし【使う】人を増やせば、薪など需要が増えるのではないのでしょうか。

### こうなった

令和元年5月より  
購入経費の1/2以内  
最高額 **20**万円 補助

### 町民から一言

今まで荒らしていた山林に少しずつ手を入れていきます。間伐材を薪に加工し農産物直売所で販売してみたところ、想像以上に売れました。外国産の化石燃料に替えて地元産の木材を燃料に使用してもらい、地産地消を進めたいです。お金を外に出さない仕組みづくりを目指しています。

(須川・50代・男性)

薪ストーブ。調理にも大活躍。こちらのお宅では、おき火を火鉢に移して魚を焼くこともあるそうです。



# ロタウィルス予防接種

## こんな困りごとが



ロタウィルスは乳幼児の急性重症胃腸炎の主な原因ウィルスとして知られています。感染力が高く、ふつう5歳までにほぼすべての子どもが感染するといわれています。感染すると乳幼児は激しい下痢や嘔吐の症状が出ることも多く、入院が必要になることもあります。

ロタウィルスは感染力が非常に強いので、感染を完全に予防することは困難です。日本では2種類のロタウィルスのワクチンが承認されていて、任意で接種を受けることができます。

### だから議会は提言した

副反応の報告もありますが、ワクチン接種をさせたい保護者のニーズは高いのです。

しかし、一回あたりの接種費用は1万2千円から1万4千円で、これを2回接種させると保護者の負担は大きいです。公費で助成すべきではないでしょうか。

### こうなった

平成26年より  
**5,000**円~**7,500**円/回助成  
接種費用の一部を助成しています。予防接種をした子の割合は平成29年度75.6%、平成30年度79.5%です。

### 町民から一言

三人目の子は3カ月の時に接種を受けました。今のところロタには感染せず元気に育っています。上の子どもがロタに感染したときは、初めての育児でもあり、とてもたいへんな思いをしました。予防接種で病気を防げるならば受けさせたいと思います。費用の助成があるので、なおさら思います。

(小日向・40代・女性)

# 12月 議会 あらまし

## 本会議審議内容及び結果

3日から13日までの会期で12月定例議会を開いた。専決処分報告及び承認5件、条例5件、その他6件、補正5件を議決した。一般質問は6名であった（7～13頁）。

※1 専決処分：町長が議会に代わって意思決定を行うこと。次の会議に報告し、規程のないものは承認を求めなければならない。

### 議会の流れ

12月3日 本会議

一般質問

12月4日 本会議

一般質問

全員協議会

12月5～9日 常任委員会

総務文教常任委員会

厚生常任委員会

産業観光常任委員会

12月10日 特別委員会

議会だより編集特別委員会

12月13日 本会議

補正予算

### 専決

#### 損害賠償

臨時職員が草刈り作業中に、刈り払い機で小石を飛ばしてしまい、隣接道路走行中車両のガラスを破損させた。

#### 質

作業体制は、二人一組で行ったのか。今後の対策は。

#### 答

##### 地域整備課長

以前にも同様の事案があったので、二人一組で作業していたが、前面に小石が飛び、それが跳ね返ってしまったようだ。同様の事案がないように努力したい。



臨時職員が草刈り作業中に、刈り払い機で小石を飛ばしてしまい、駐車場に止めてあった車のガラスに当たり破損させた。

#### 質

作業前に車を移動させることはできないのか。

#### 答

##### 子育て健康課長

駐車場利用者が多いが、今後は移動させるよう体制を整えた。

### 条例

#### 印鑑登録原票に旧氏記載

住民票の写しやマイナンバーカード等への旧氏を併記できるようにするため、住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、印鑑条例の一部を改正し、印鑑登録原票に登録する事項に旧氏を追加するもの。





**答** 観光商工課長  
 実態は駐車場と敷地内のトイレの管理をしていて、利用形態はスキー場の営業に関わらない。影響があるとは聞いていない。



**質** 大穴の町営駐車場について、大穴スキー場閉鎖の影響は。

※2 指定管理者制度…普通地方公共団体が公の施設設置の目的を効果的に達成するために、施設の管理を行う必要があると認め、その管理を指定された団体が行う。



施設名称	指定管理者	指定期間
みなかみ町交流促進センター 太助の郷	太助の郷農産物生産者組合	令和2年4月1日から 令和6年3月31日まで
みなかみ町産地形成促進施設 月夜野は一べすと	株式会社 月夜野は一べすと	令和2年4月1日から 令和6年3月31日まで
みなかみ町フルーツ公園 桃李館	一般財団法人 みなかみ農村公園公社	令和2年4月1日から 令和6年3月31日まで
第2号みなかみ町駐車場	大穴区	令和2年4月1日から 令和6年3月31日まで
みなかみ町武尊青少年旅行村	武尊山観光開発株式会社	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで

## 一般会計

総額 144億8238万円  
 補正額 3億9866万円

### 歳入

国庫支出金	3725万円
県支出金	1億2349万円
町債	4850万円
寄付金(ふるさと納税)	1億5000万円
その他	3942万円

### 歳出

ふるさと納税推進事業	4285万円
ふるさと応援基金管理事業	1億2500万円
みなかみ・水・「環境力」基金管理事業	2500万円
ため池整備事業	953万円
空き家解体補助事業	150万円
災害対策用物資備蓄事業	195万円
中学生海外派遣事業	△1407万円
農林水産業施設災害復旧事業	1億4830万円
土木施設災害復旧事業	5585万円
その他	275万円

△はマイナス (端数処理あり)

**質** 空き家解体補助事業。町HPには「終了」と掲載されているが。

**答** 地域整備課長  
 要望が多い事業であり終了ではない。予算の範囲内で行っている。HPの文言は確認し間違いないようにしたい。

**質** 特殊詐欺等防止機能付電話機等購入補助金の実績は。



**答** 総務課長  
 実績は10件。待機は7件。

**質** 後付け安全運転支援装置設置補助金の周知方法と設置業者は。

**答** 総務課長  
 回覧とHPで周知したい。設置業者は指定しない。

**質** 国の補助制度との調整は。

**答** 国のことはニュースでは承知しているが、正式な情報はない。町民負担は少ないようにしたい。

# 12月定例議会主な議案の内容及び議決結果

	議案番号	議案内容	議決結果
契 約	報告第 16 号	令和元年度社会資本整備総合交付金事業除雪ドーザ（5t級）購入変更契約の専決処分報告	報 告
損害賠償	承認第 11 号 ┌ 承認第 14 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告	承 認
条 例	議案第 66 号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
	議案第 67 号	町長、副町長及び教育長の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
	議案第 68 号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
	議案第 69 号	職員の給与に関する条例及び職員の旅費支給に関する条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
	議案第 70 号	印鑑条例の一部を改正する条例	全会一致 原案可決
指定管理 他	議案第 71 号	過疎地域自立促進計画の一部変更	全会一致 原案可決
	議案第 72 号 ┌ 議案第 76 号	指定管理者の指定について	全会一致 原案可決
	議案第 77 号	一般会計	全会一致 原案可決
補正予算	議案第 78 号	国民健康保険特別会計	全会一致 原案可決
	議案第 79 号	介護保険特別会計	全会一致 原案可決
	議案第 80 号	下水道事業特別会計	全会一致 原案可決
	議案第 81 号	水道事業会計	全会一致 原案可決

**視察受入** 11月14日

**宮崎県東臼杵郡議長会**  
ひがしうすきぐん

みなかみユネスコエコパークの取り組みの一端である自伐型林業の、伐採から搬出に至るまでの研修や、企業との包括連携協定、「木育」の推進など、これからの林業のあり方について視察研修された。



視察受入



寺間小分区の現場

**監査委員工事監査** 10月29日

道の駅たくみの里豊楽館（東館）改修工事・町道浅地工貫線道路側溝整備工事・公共下水道水上処理分区寺間小分区管路布設工事の現地調査を行った。工事が適法かつ合理的・能率的に行われているか、また、経済的に妥当であるか。施工及び管理が適切に行われているか、工事監理・監督は適正に行われているかを重点項目とし、主に関係記録・工事記録写真の閲覧、担当職員等への質問を行い監査した。特に異状がないこと、また契約に関する問題点がないことを確認した。



## 一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっている。

## 事前通告一覧

②子育て環境にたいしての町の取り組みは	①乳幼児の健診について	鈴木 美香 すずき みか	①ごみ処理について	鈴木 初夫 すずき はつお	②障がい者福祉の充実	①町民の健康づくりの推進	高橋 久美子 たかはし くみこ	①防災力を高める取り組み	阿部 清 あべ きよし	①町民の将来について	窪田 金嘉 くぼた かねよし	②当町における空き家対策	①町長就任後の検証と今後の取り組み	石坂 武 いしがか たけし
---------------------	-------------	-----------------	-----------	------------------	------------	--------------	--------------------	--------------	----------------	------------	-------------------	--------------	-------------------	------------------



石坂 武 議員

## 町長就任後の検証と今後の取り組みは!!

### 町長 町民皆さんの理解をいただきながら進める

**問** 就任して1年強が経過した現状をどう検証するか。

**答** 町長 就任時、信頼の回復をまず一番に取り組んだ。町政の正常化という意味では、ある程度ご理解いただけたと思う。

**問** 残された約3年間、公約の実現と、その他諸課題の解決に向けての取り組みは。

**答** 町長 公約の中には、短時間で出来るもの、長時間検討して進めていくものと、さまざまあると思う。町民の皆さんの理解をいただきながら進めたい。

**問** 公約8項目について伺う。

**答** 町長 ・子育て支援の更なる充実に向けては保護者のニーズに沿った入園を心がける。

・産業の振興、観光振興の主役は民間と考えるが、行政の果たす役割は大きい。農業は地産地消の取り組み等を支援していく。

・Uターン・Iターンの支援は、新幹線通学の補助継続、通勤者への支援等取り組んでいく。

・教育環境の整備は、今後、学校統合に向けて、積極的に取り組んでいく。

・ごみ問題は、施設の見直しも含め、維持管理について検討を進めている。火葬場は、既存施設の改修による利用継続等検討する。

・やさしいまちづくりは、今後、路線バス・タクシーを運行する民間事業との調整を図る。

**問** 大穴以北（藤原除く）の都市計画区域（税）の見直しは。

**答** 町長 副町長を委員長に検討委員会を組織し、検討している。今後は、方向性を見出していきたい。

**問** 後閑駅無人化解消に向けての動きは。

**答** 町長 学習室としての活用を例示し、検討している段階。

**問** 地域活性化に向けて活動する、ミナカミタウンドットエグゼに対する町の関与は。

**答** 町長 地域密着型のチームと認識

している。活性化対策の一つの手法として、連携を図りまちづくりに取り組む。

### 当町における空き家対策

**問** 空き家対策計画策定への取り組みは。

**答** 町長 除却・指導・勧告・命令・行政代執行等が可能になるので、策定が必要と考えている。

**問** 廃ホテル・旅館・一般住宅、崩壊寸前の危険建物が多数存在するが、対応についての考えは。

**答** 町長 解決に向けて、空き家対策特別措置法による措置を視野に入れた取り組みが必要と考える。



窪田 金嘉 議員

# 町民の将来・安心して豊かな生活の保障は自治体の使命 満足度の高い人生と人間を尊重する社会の構築

**問** 町民の平均所得額・男女別・年齢別(20歳から60歳以下、65歳以上)・平成30年度の職員の平均所得額の数値は。

**答** 町長 町民の平均所得額の算出はしていない。職員の平均所得額も算出していない。

**問** 水上・月夜野・新治地区の地区別平均所得額の数値は。

**答** 町長 地区別平均所得額の算出はしていない。

**問** 3地区別の産業構造比率の数値は。

**答** 町長 地区別の産業構造比率は算出していない。2015年の国勢調査では、産業別就業者数の合

計人口9976人。第一次産業1036人、第二次産業2064人、第三次産業6876人。

**問** 所得格差を示す「ジニ係数」は、所得配分の不平等さを示す指標。1に近づくほど大きく0に近づくほど格差が小さい。当初所得と再配分後の町のジニ係数の数値は。国の当初所得数値0.5704、再配分後0.3759。

**答** 町長 「ジニ係数」の数値の調査は実施なし。数値はない。

**問** 町は所得格差拡大があるのか。

**答** 町長 国の政策を町がやるには無理がある。国が政策に使う数字も、当然町独自の数値として捉えては

**問** 高齢者、ひとり親の家庭、引きこもり、8050問題等所得格差拡大を予想。低所得者層への対応は。

**答** 町長 現在、非課税世帯等を対象に国民健康保険税や各種保険料、各種料金の減免、教育面では就学援助事業などを実施。

**問** 高齢者1人に対して、何人の現役世代が支えるかを示す「高齢者扶養率」の数値は。

**答** 町長 国は、2015年は2.2人に低下。2050年は1.2人。

**問** 高齢者扶養率とは、生産年齢人口、15歳から64歳に対する65歳以上人口の比率。高齢者扶養率の数値は、平成30年度末で15歳から64歳の人口は9952人。65歳以上は7365人。高齢者扶養率

は74%。

**問** 町の担税力(応能原則)は。

**答** 町長 納税者は担税力がある。納税者数は8959人。担税力は47.8%。

**問** 中山間地域への取組みと、地域運営組織形成は。

**答** 町長 人材、資金、ノウハウをいかに確保しながら運営していくかということが課題。





阿部 清 議員

## 緊急時における情報提供は

### 町長 最善な方法でやっていく

**問**

豪雨や、巨大台風発生といった災害は益々深刻化し、災害時の避難所開設、受け入れ体制の整備が急がれる。町は、地域防災の備えとして様々な物資や消耗品を備蓄している。水、食糧の備蓄量は。

**答**

町長

保存水が7200本、アルファ化米が6700食、ビスケットなど副食が4000袋となっている。

**問**

幸い長期間災害に見舞われることなく、食べる機会が無かった非常食の運用方法は。

**答**

町長

啓発物品として配布、学校給食への提供、地域の防災訓練などに活用している。

**問**

体育館が避難所となった場合のリスクとして、冷たい床があげられる。また、高齢者は寝起きが大変。段ボールベットの用意はあるか。

**答**

町長

昨年度、試験的に20セット購入した。保管場所の検討も行い、整備を進める。

**問**

避難所生活では、プライバシー保護の仕切りや、女性に対する配慮も必要になるが、対策は。

**答**

町長

プライバシーの守られた空間を用意することは必要。広いスペースを区切るパーティションの購入を検討する。

**問**

各地区に避難所が指定されているが、果たして全ての避難所が本当に安全な場所なのか検証が必要では。

**答**

町長

避難所がすべての災害に対応できるのは難しい。危険なことになることも考えられる。いろいろな角度から随時やっていく。

**問**

災害時予想されることに停電が考えられる。長時間に



パーティション (イメージ写真)

渡る停電は日常生活に大いなる支障をきたす。対応は。

**答**

町長

現時点では、電気事業者に頼らざるを得ない。停電情報を逐次提供し早期復旧につなげる。

**問**

現在、水上地区では、火災や災害等の緊急時の対応は、町からのメールとサイレンのみ。月夜野、新治地区での既存の防災無線の運用も2022年11月で終了する。災害等の緊急時における情報提供は最重要課題。防災無線の設置は。

**答**

町長

いろいろな情報、伝達手段がある。検討して最善な方法でやっていく。



高橋久美子 議員

# 人生100年時代！ 予防医療対策は

## 町長 幅広く情報を収集して検討

**問** 平均寿命と健康寿命の開き  
が問題。健康寿命延伸の観  
点から予防医療が重要。高齢者肺  
炎球菌ワクチン接種の取り組みと  
現状は。

**答** 町長  
65歳から100歳の5歳刻  
みの方が対象。平成30年度対象者  
1597人、接種者606人、接  
種率37・9%。接種回数は1回。  
自己負担費用は1200円。対象  
者には個別の通知を発送。

**問** 子宮頸がんを予防するHP  
Vワクチンの接種の現状と  
取り組みは。年間1万人近くの若  
い女性が子宮頸がんにかかり約  
3000人もの方が亡くなってい  
る。2013年には国の定期接種  
となった。当町における本年度の

対象となる小学校6年生から高校  
1年生の接種人数。周知の方法は。

**答** 町長  
対象者は320人。接種は  
昨年度13件。中学1年生女子に、  
接種機会があること、受ける際の  
留意点、希望をした場合の受け方  
等のお知らせを個別に郵送。

**問** HPVワクチンは今のとこ  
ろ積極的勧奨は差し控えら  
れている状況。副反応を正確に判  
断できる情報がないので踏み切れ  
ないとの声も。判断できる情報は  
大切。高校1年生の女子に判断す  
る資料となるリーフレットと定期  
接種の権利の助成期間終了のお知  
らせの通知を個別に発送している  
所もあるようだが、当町でもどう  
か。

**答** 町長  
いろいろな取り組みがあ  
る。勉強させてもらい、有効であ  
れば取り組みたい。

**問** 生活習慣病やフレイルの予  
防については。  
誰でもどこでも気軽に取り組め  
る歩く健康に関心が示されてい  
る。その中に中之条町が約20年  
に及んで取り組んでいる中之条研究  
がある。沼田市も昨年10月より取  
り組みを始めた。全町民の健康の  
為にも、裏付けのあるこのような  
施策を取り入れることは。

※1 フレイル…加齢により心  
身が老い衰えた状態のこと。  
早期に対策を行えば元の健  
康な状態に戻る可能性がある。  
る。

**答** 町長  
健康年齢を維持していくこ  
とは非常に重要。いろいろなこと  
が考えられるので取り入れられる  
ことからやっていきたいと思う。



### 〈こんな質問もしています〉

- ・糖尿病の重症化予防の取り  
組み
- ・障がい者施設の町に根差し  
た地域拠点の必要性。
- ・障がい者施設に通う交通費  
の補助
- ・障がい者の災害時の支援体  
制



鈴木 初夫 議員

## ごみ行政は

町長 最善を尽くす

**問** 事業系生ごみで固形燃料を作ると含水比が高くなり臭気が発生する。それを消すため灯油代が莫大となるが年間どの位かかるのか。

**答** 生活水道課長  
30年度実績で約4300万円。

**問** 事業系生ごみを分別することで経費の削減が図られると思うか。

**答** 町長  
処理経費全体の削減を考えていきたい。

**問** ごみ処理調査特別委員会の最終報告が出され、約3カ月が経過した。町長としてどのような調査・対応を考えているのか。

**答** 町長  
遊神館RDFボイラー実証

試験に関する経過報告等の作成過程において当時の担当者等から聞き取りを行い取りまとめている。

**問** 固形燃料は当初有価物として茨城県の業者にtあたり2万1千円で処理を委託していた。しかし一個人の判断で取りやめたというのは本当か。

**答** 町長  
訴訟に係る可能性があるのでは回答は差し控える。

**問** tあたり2万1千円で処理できた固形燃料が約倍の3万9千円になる。税金が5千万円近く無駄に使われている。訴訟の「訴」の字も聞かされていない。

**答** 町長  
訴状が町に届いていないが、新聞記事にあったので答弁は差し控える。

**問** 茨城の業者は町の固形燃料を受け入れるつもりでトレーラーまで購入して準備をしたが、全量出荷できないことから取りやめた。この責任はどこにあるのか。

**答** 町長  
答弁は控える。

**問** これでは一般質問する意味がない。町長が副町長時代に起きた案件で管理責任を感じてほしい。

**答** 町長  
固形燃料を一般廃棄物として運搬処理業務契約をし、処理している。平成29年5月22日契約の委託期間は同日から平成30年3月31日、tあたり3万8千円。1カ月余りで3万9千円に増額変更した理由は。

**答** 町長  
環境保全協力金。

**問** 契約は約束。決められた金額、期間で行うのが当然。

**答** 町長  
当初の契約時にも環境保全協力金はあった。事前協議要綱の中で納付の代行があると分かったので千円上乗せし変更契約を行った。

**問** 一連の問題で疑義を感じる。町も検証委員会等を設置し、町民や議会にしっかりと答を出し報告してほしい。

**答** 町長  
最善を尽くして解決に向けていきたい。



固形燃料 (RDF)



鈴木 美香 議員

# 不育症治療の助成は

## 町長 他市町村を参考に検討したい

**問** 子育てに関する課題は限りがない。多くの健診がある中、午後の健診を午前中に出来ないのか。

**答 町長** 医師は午前中、正規の勤務をしている。いたしかたないと考える。

**問** 町の事業。打診して協力を願いたい。待ち時間の配慮も必要では。

**答 町長** 対象者数に合わせて従事者を増員することで対応している。

**問** 要再検査の対象者に対する取り組みは。

**答 子育て健康課長** 何度も電話や保健師による訪問をしている。

**問** 要検査の未受診は、幼児虐待を示唆したり、病理治療の可能性を失ったりする。未受診の保護者は症状による生活に支障がないと重要性を感じられない可能性がある。特に弱視においては、治療にはタイムリミットがある。眼鏡の助成を行っているか。また、回数制限は。

**答 子育て健康課長** 診断書の提出により、視力に合わせた眼鏡の買い替えの回数に制限はない。助成金の上限はある。

**問** 妊娠はするものの、流産・死産・新生児死亡を繰り返す不育症。一度命を授かったが故の悲しみと苦しみは自己否定に繋がる。処置施術などによる心身への負担は計り知れない。不妊症治療助成事業と同じように不育症へ

対応はしているか。また、安全基準の変化に伴い今はしていない。

の町の助成は。

**答 町長** 県内では、すでに他の市町村で助成事業を行っている。検討したい。

**問** チャイルドシートの貸し出しの現状は。

**答 町長** 以前は行っていたが、安全基準の変化に伴い今はしていない。

**問** 購入費補助で再考できないか。また、祖父母などへ短期間のレンタルとして用意しては。

**答 町長** 研究させていただきたい。

**問** 町独自の子育てアプリ「みなこ」の終了の理由は。

**答 町長** 国庫補助金による事業。初年度登録80名、その後の登録者がいなかった。他に無料のアプリも増えた。対応に慣れた職員もいない。え、町民からの要望もなく、使い勝手のよいシステムにならなかった。

**問** チャットなどの対応ができなかったり、ネットに関しては。町の体制が整っていないのでは。

**答 町長** 時代に合わせた情報発信を考え、十分皆さんに発信できる環境にしていきたい。



## 活動報告

産業観光  
常任委員会

11月16日、三宅島の産業祭に参加。

### 第20回三宅島産業祭

平成28年度に友好都市として締結した東京都三宅村の第20回三宅島産業祭に招待され、友好交流を目的に参加。町との交流は、2000年の三宅島雄山噴火による全島避難の際、島の中学生が町でスキー体験をしたことに始まり現在まで続いている。

産業祭は実行委員長の挨拶に始まり、三宅村長・東京都出先機



荒涼とした溶岩原。島全体が富士箱根伊豆国立公園に指定されています。

関代表者・友好都市の東京都小金井市・長野県伊那市・みなかみ町の首長・代理者により盛り上げられた。

産業祭では農漁業産物品評会も行われた。また、別会場において島の味コーナー・物産販売コーナーが開設され、町からもリンゴ・米・ジャムなどの販売を行った。島民2400人の半数近くが来場し、たいへん賑わいのある祭りだった。



みなかみ町の特産品販売コーナー

## 活動報告

総務文教  
常任委員会

11月21日、京都府宇治田原町の防災情報伝達システムを視察。

### 防災情報伝達システム先進地視察

町の防災情報伝達システムの検討・調査のため、携帯電話網を活用し情報伝達システムの整備に取り組んでいる宇治田原町を視察。

宇治田原町において、現場を視察し、直接担当者の話を聞くことができたことは有意義だった。

宇治田原町は平成27年度、緊急防災減災対策債を活用しこの事業に着手した。

このシステムは既存の携帯電話網を活用することで、基地局を新たに整備する必要がなく、費用の軽減化が図れる。インターネット端末があれば職員が役場にいなくても早急に情報発信が可能である。アプリによるスマートフォン・タブレットへの情報発信も可能であった。

委員会としては今回の視察をふまえ、必要なものを精査し将来を見据えつつ検討し、早期に方向性を示したい。



屋外スピーカーも必要に応じて設置できる。

活動報告

広報研修会

11月18日

場所・群馬県市町村会館

わかりやすく伝わる紙面づくりを

すべての住民に分かりやすく、手に取って見て読んでもらえる「議会だより」にするため、議会だより編集特別委員は研修、アドバイスを受け協議している。その

ことを年4回発行する「議会だより」に活かしている。

住民皆様のご指導やご意見を伺い、他町村の議会広報誌を参考にしながら編集をしている。今回参加した研修の内容は次のとおりである。

- ① 住民に分かりやすいか
- ② 住民に読んでもらえる工夫をしているか
- ③ 可読性の高い文字組になっているか
- ④ 全体で見やすい紙面表現か
- ⑤ 他町村議会だよりのクリニック（審査講義）

〈講師〉グラフィックデザイナー！

広報アドバイザー

長岡 光弘氏



活動報告

議会議員研修会

10月25日

場所・吉岡町文化センター

講演 「新時代の自治体議会の姿」

東京大学名誉教授 大森 彌氏

大森教授の講演を聴いて、地方議会の在り方、議員が取り組むべき課題を実感した。

方向に舵を切った。

国は、平成の大合併が思惑通りいかないことを悟り、2018年度骨太の方針では、地方分権をうまく利用して、責任を転嫁する

また、国は、広域化・連携を推進するために、地方自治体のフルセット主義をプラットフォーム化しようとしている。この根底にあるのが、国の財政危機である。まさに、パラダイム転換である。

講演 「人生に効く脳科学」

脳が創り出す壇上のミゾ、人生の波

（株）感性リサーチ 代表取締役

黒川 伊保子氏

黒川氏の講演を聴いて、男女の脳の違いの講演は、とても面白く楽しい時間を過ごすことができた。

日本の議会構造は男性社会であるが、今は女性の感性を生かし、議員になる機会をつくるべきと考えさせられた。偶然にも、玉村町の議長、副議長が女性という記事が載っていた。時代はそうあるべきと思う。





## 町の お宝紹介

素晴らしいこの町を町民の皆さんと一緒に大切にしていきたいため、議会発で町にある「お宝」を再確認する「コーナー」です。「この町には、たくさんある。何もな〜と〜な〜。」このコーナーでは、皆さんからの情報もお待ちしております。町のお宝をご存じの方は是非ご一報ください。



道路脇にある古墳

# 塚原古墳群

## 町指定史跡

昭和53年4月1日指定

所在地 上津335-1ほか

上津区に古墳群があることをご存じでしょうか。

古墳とは古代の墓の一種です。上津塚原地区周辺には、6〜7世紀の築造と考えられる古墳が40基以上も現存しています。その多くは横穴式石室をもち、木棺が副葬品と共に埋葬されていました。

この地は古代、奈久留美郷と呼ばれる地区です。近くの村主神社の村主とは朝鮮半島の言葉で村長を意味していることから、資料が残されておらず分かりませんが、位の高い者や権力者が埋葬されていたと考えられます。

集落の中、住宅のすぐそばにある古墳群を紹介します。



この古墳群は旧月夜野町の南部、旧新治村に隣接して位置しています。古墳群の中心地は三街道塚原宿内、ここは塚原という地名のとおり数多くの古墳がありました。しかし、過去の宿場町開発によって相当数の古墳が破壊されたと考えられています。

現存している古墳は、直径約12m高さ約3mの水口山古墳を最大として、直径4m高さ1.5m程の



住宅の隣にある古墳。編集委員が中に入ってみました。大人2人が入れる広さ。カビ臭がしました。

小古墳まであり、直径6〜9m、高さ2m程のものが多く、全て遺体を埋葬した横穴式石室を持つ円墳です。石室は自然石を積んだもので、長さ3〜4.5m、幅1〜1.5m程、南または南東方向に開口しています。玄室の高さは1.5m〜2mで大きな平石を天井と奥壁に利用し、下面には小石が敷かれています。遺物の冑、直刀、鐔、柄頭、金具、刀子、鉄鏃などの武器、更に耳環、勾玉、丸玉、切子玉、管玉、小玉などの装身具類などは、



中央の土盛りが古墳です。石室上部の石が取り除かれており、そこから中を見ることが出来ます。取り除かれた石は、橋等に再利用されたそうです。

群馬大学・町教育委員会で保管され一部は月夜野郷土歴史資料館に展示されています。

取材中、編集委員が驚いたのは、古墳があまりにも身近に、生活圏の中に位置していることでした。個人の住宅裏や道路脇、いたるところに古墳があるのです。

車で近くまで行くことができずから、皆さんも見学に出かけたいかがでしょうか。その際は、個人の敷地に無断で出入りしたり、駐車違反をしたりされないよう、マナーを守り見学をしてください。

# ふるさとクイズ



★この頁は町民皆様にご参加いただく頁です。以下を参考にふるってご参加下さい。  
 ★正解者には抽選で若干名様に粗品を進呈いたします。

## 参加のきまり

下のハガキまたは、裏面のFAX用紙などに、クイズの答え・住所・氏名・議会への伝言を記入し、お送りください。  
 ※下のハガキは、裏面を記入後に必ずのり付けをして投函ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318  
 みなかみ議会だより  
 「ふるさとクイズ・ご意見」係  
**締切：2020年2月29日（当日消印有効）**  
 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

塚原古墳群のある場所は？

- Ⓐ 上津      Ⓑ 下津  
 Ⓒ 上牧

前回の議会だより60号ふるさとクイズの正解は「©132.2億円」でした。

郵便はがき

3 7 9 1 3 9 0

群馬県利根郡みなかみ町後閑318

みなかみ議会だより

「ふるさとクイズ・ご意見」係

料金受取人払郵便

沼田局承認  
714

差出有効期間  
2020年3月  
31日まで  
(切手不要)

— 記入欄は裏面にあります —

— 山折り線 —



朝日と雲海（フォトコンテストより）



皆さんの  
おたより

ハガキの方は、この線で切り取り

内側へ貼り合わせて投函してください。

← FAXの方は、この線で切り取ってご利用下さい。

FAX番号 0278-25-8127



○クイズの答え ⇨ \_\_\_\_\_

○差出人住所 ⇨ 〒 \_\_\_\_\_

(ふりがな)  
○差出人氏名 ⇨ \_\_\_\_\_

○年 代 ⇨ ・ ~10代      ・ 20代      ・ 30代  
(該当項目に○印を  
付けてください)      ・ 40~60代      ・ 70代~

-----谷-折-り-線-----

○議会への伝言

の  
り  
し  
ろ

の  
り  
し  
ろ

のりしろ

# よせられた声

## 議会傍聴のご案内

傍聴は、どなたでもできます。ただし、当日に議場入口で受付を済ませてからご入場ください。

…………… 流れ ……………

- ①受付にて「受付表記入（住所・電話番号・氏名・年齢）」
- ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
- ③傍聴席へ
- ④帰りに「傍聴カード」を返却箱へ入れて終了

※注意／飲食・録画・録音・写真撮影は禁止。

今回の定例会は

**3月 3日（火）～  
3月 13日（金）の予定。**

場所：役場本庁舎3階議場

時間：開会は9時

席数：34席

【問合せ先】議会事務局  
☎25 - 5023

**40代**く  
**60代**く

アメニティーの  
不用品・粗大ごみ  
の情報を町報に掲  
載し町民に知って  
もらうようにしたらど  
うか。  
(上津)

**70代**く

他に産業がないのだから自  
然をPRするしか方法はない。  
(記載なし)

谷川岳のすばらし  
さを全国に知ってほ  
しい。人が来なけれ  
ば温泉地は寂れる。

今回台風19号で多  
くの被害が発生した。  
県と一緒になり早々に  
防災協定等を結び、広域避難の  
受け入れを考えたらどうか。  
移住・企業誘致・国の機関等  
の移転、これも県と共に推進し  
てはどうか。

温暖化対策に先  
駆けた町になりた  
いものだ。  
(猿ヶ京温泉)

〈顔マーク〉  
利根商生作

## 編集モーターアドバイス 利根商生徒会

- ・60号の特集について。事業内容と具体的な金額が記されていて分かりやすい。写真により事業のイメージがわき興味を持ちやすい。
- ・60号の一般質問について。高校生でも分かる内容で○。詳しくて分かりやすい。

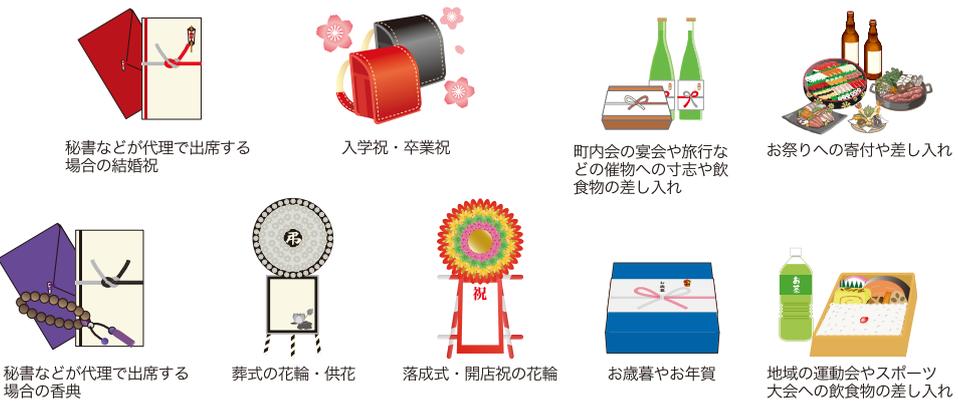
今号は記事についてアドバイスを頂きました。「高校生でも分かる」ことは大切です。議会だよりは幅広い年代の読者へお届けしています。全ての読者が「分かりやすい」よう編集していきたいと思ひます。

### 議会だより編集特別委員会

委員長…森 健治  
副委員長…高橋久美子  
委員…鈴木 美香・阿部 清  
窪田 金嘉・本多 公保  
中島 信義

編集アドバイザー  
利根川太郎

編集モニター  
利根商業高等学校生徒



議員は公職選挙法により、左記の行為は禁止されています。また、町民の皆様が議員に寄付を求めるようなことも禁止されています。趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

### 虚礼廃止にご協力を

# 新緑・紅葉・星空この一瞬

石垣 いしがき 将太郎 しょうたろう さん 30歳(藤原上区)

久香 ひさか さん 29歳

## — 町を知ったきっかけ

二人ともスノーボードが好きで以前より町を訪れていた。将太郎さんは高校生の頃から電車にゆられ谷川岳へ通い、登山とスノーボードを楽しんでいた。

## — なぜ、移住を?

【PIAY FUJIWARA】のサイトで移住者の子どもを見て楽しそうに感じた。

## — 町の印象は

地区のイベントが多い。それに参加し顔見知りになれると、「ダメだ」というときに助けを求められる。

## — 住んで良かったことは?

ここ一番の景色が見られる。この一瞬しか見ることのできない新緑・紅葉・星空の素晴らしさは住んでこそ。また、生活の中で野生動物に会える。人間だけではなく動物と共存していると感じる。

## — お困りのことは?

町外へ買い物に行き自宅へ戻ったところ、台所が水浸しになっていた。その日の気温はマイナス17度。水道に圧がかかること水栓が抜けるようになっていた。

## — 提案されたいことは?

藤原地区は仕事の供給が多い。仕事がある町をアピールしてほしい。

## 編集後記

上越国境の山々も雪化粧し冬將軍到来の季節となりました。

12月定例議会では、町長の政治姿勢や政策を問う論戦が活発に行われ、議会では多くの課題がスピード感を持って解決出来るよう、全力で取り組んでいます。本誌では議会をより身近に、議会の情報を、より読みやすく、分かりやすく町民に伝える事を目指し、日々努力しています。

昨年を振り返りますと、新元号となり、消費税率の引き上げ、大きな災害、新聞テレビでは、毎日のように悲しい事件が報道された一年でありました。新しい年は、少しでも悲しい出来事のない、安心して暮らせる平穏な世の中になることを願うばかりです。

(阿部 清)



移住・定住シリーズ②

夫の将太郎さんは東京都生まれ。森のようちえん園長さんです。妻の久香さんも東京都の出身。

町内で最も雪深い地区へ移住されたご夫婦を紹介します。



石垣さんご一家



将太郎さん撮影の星空。自宅近くで撮影したそうです。